

第2回 建築での蓄熱利用を考える シンポジウムご案内

参加費無料
「事前登録制」

蓄熱の効果を 科学する

建物の高断熱・高気密化が急速に進む中で、蓄熱を利用した更なる省エネと快適性に向けた様々な試みが始まっています。本シンポジウムは2013年10月開催の1回目につき、「蓄熱の効果をどう評価すべきか」をテーマに、実物件や実験室実験を通じた検証についてお話いただき、蓄熱を利用した更なる建築進化の可能性を議論します。ふるってご参加ください。

日時 2014年7月24日(木) 13:00~17:30

集合場所 東京大学工学部1号館15号講義室ホワイエ(裏面参照)

<http://maelab.arch.t.u-tokyo.ac.jp/japanese/access.html>

※希望される方は実験施設の見学を12時から実施しますので、午前11時50分までに1号館南側入口にお集まりください。

事前登録 以下のアドレスに、メールタイトル「蓄熱シンポジウム参加」でお送りください。

E-Mail : info@maelab.arch.t.u-tokyo.ac.jp

(最新の情報は以下のURLに逐次アップしてお知らせします。)

<http://maelab.arch.t.u-tokyo.ac.jp/index-j.html>

<シンポジウム：講演概要>

■断熱・日射取得・蓄熱による省エネ効果評価の展望

三浦 尚志 (国土交通省国土技術政策総合研究所)

昨年10月に改正省エネ基準の施行が予定され、断熱のみではなく日射取得や蓄熱等を考慮して、1次エネルギーによる省エネ性能評価が広がっています。新しい基準における、断熱・日射取得・蓄熱の評価と、今後取り組むべき検討課題についてお話します。



■建築分野における蓄熱利用の歴史

崔 榮晋 (東京大学工学部建築学科 特任研究員)

世界では過去50年前から潜熱蓄熱体の研究が活発に進められています。今までの建築分野における蓄熱利用の歴史と、潜熱蓄熱体の適用可能性について紹介します。



■潜熱蓄熱を活用したパッシブ住宅の実測調査

石戸谷 裕二 (室内気候研究所 主席研究員)

寒冷地における高断熱・高気密住宅のオーバーヒートや過乾燥などの新たな課題を解決するため、等温度で熱授受が可能で熱容量が大きい潜熱蓄熱による「iWall(アイ・ウォール)構法」を採用した実住宅の実測事例を紹介いたします。



■伝統木造住宅における蓄熱活用事例

豊田 保之 (トヨタヤスシ建築設計事務所)

土壁など伝統的な建材においても、蓄熱効果の活用が期待されています。伝統木造の良さを活かしながら快適で省エネな住宅を実現するための方法を考えます。



■蓄熱建材の性能評価方法に関する最新事例

佐伯 智寛 (建材試験センター)

潜熱蓄熱材を使用した建築材料の蓄熱特性は、一般的な顕熱蓄熱材料と比べて大きく特性が異なります。蓄熱特性の評価方法について検討を行った事例をお話します。



■蓄熱を活用した実物件における実測調査

前 真之 (東京大学工学部建築学科)

潜熱蓄熱と高性能開口部を活用した無暖房住宅の実例を通じ、断熱・気密の先にあるエコハウスの未来について考えます。



<シンポジウム・スケジュール>

12:00~13:00	東京大学実験設備見学 (希望される方のみ)
13:00~13:10	会場受付
13:10~13:15	開会の儀
13:15~14:00	断熱・日射取得・蓄熱による省エネ効果評価の展望 三浦 尚志 (国土交通省国土技術政策総合研究所)
14:00~14:20	建築分野における蓄熱利用の歴史 崔 榮晋 (東京大学工学部建築学科 特任研究員)
14:20~14:45	潜熱蓄熱を活用したパッシブ住宅の実測調査 石戸谷 裕二 (室内気候研究所 主席研究員)
14:45~15:00	休憩
15:00~15:20	伝統木造住宅における蓄熱活用事例 豊田 保之 (トヨタヤスシ建築設計事務所)
15:20~15:50	蓄熱建材の性能評価方法に関する最新事例 佐伯 智寛 (建材試験センター)
15:50~16:15	蓄熱を活用した実物件における実測調査 前 真之 (東京大学工学部建築学科)
16:15~16:30	休憩
16:30~17:25	パネルディスカッション
17:25~17:30	閉会の儀
17:30~	懇親会 (希望される方のみ)

<地図>

集合場所：東京大学工学部1号館15号講義室ホワイエ 東京都文京区本郷7-3-1



●東大前 (南北線)・・・徒歩5分 ●本郷三丁目 (丸の内線)・・・徒歩12分 ●根津 (千代田線)・・・徒歩10分

<お問い合わせ先>

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 前真之研究室

Tel : 03-5841-6208 E-Mail : info@maelab.arch.t.u-tokyo.ac.jp